

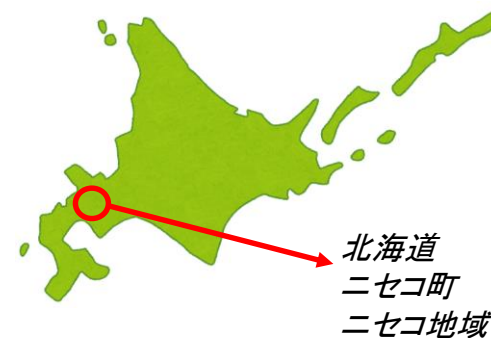
## 取組の概要

取組の概要 : 収益性の高いにんじんへの作付転換  
 計画作成主体 : ニセコ町地域農業再生協議会  
 対象品目 : にんじん(産地面積: 33.0ha)  
 主な取組主体 : ニセコ人参機械利用組合  
 西山人参機械利用組合  
 成果目標 : 販売額の10%以上の増加(10a当り)  
 助成金の活用 : 生産支援事業  
 状況

## ポイント

- 広域JAによるにんじん集出荷選別施設を27年に整備。
- 収穫機械の導入により、適期収穫が可能となり品質の安定化・向上とともに、作業の省力化もより、にんじんの作付面積も拡大。
- このことにより、販売額10%以上の増加を実現。

## 地区の概要



## 産地の現状と目標

〈現状:H27年度〉

作付面積 : 17.7ha  
 生産量 : 1,009 t  
 販売額 : 198,644円/10a

〈目標:H30年度〉

作付面積 : 33.0ha  
 生産量 : 1,880 t  
 販売額 : 319,238円/10a



## 推進体制

地域の関係者(ニセコ町、ようてい農業協同組合、農業関係者等)が一体となり、事業を推進。



## 事業効果

- 収益性の低い作物から、収益性の高い「にんじん」へ作付転換が図られる。
- 収穫機械の導入により、適期収穫が可能となり品質の安定化・向上や作業の省力化が図られ、にんじんの作付面積も拡大し、販売額の増加を図る。
- 生産者の所得上につながり、にんじんの産地強化を実現。

~にんじんの販売額~

